



## World Supersport Championship round - 6 Malaysia May 15

大久保光-予戦 16 番手 決勝 15 位。

World Supersport Championship (WSS) 第 6 戦は、5 月 15 日にマレーシアのセパンサーキットで開催されました。セパンは熱帯地方のため、常に 30°C 以上の暑さですが、時折スコールが雨を落とすことで、清涼感を味わうことが出来ます。ですが、レースにおいては、コンディションが一瞬にして変わることになります。今回も予選はドライでしたが、決勝は雨となりました。それもスタート前のスコールで、更にグリッドについてから強い雨が落ち、スタート進行が 2 度やり直され、スケジュールが大幅に変更されることになりました。

セパンは、クアラルンプールの郊外にあり、1 周 5.548km のロングコース、2 本の長いストレートでつながれたテクニカルコース。大久保はアジアドリームカップを戦っていたことで、2 度、セパンを訪れていますが、ロングコースを走るのは初めてとなります。予選は 16 番手となり、決勝朝のウォームアップランでは 10 番手タイムを記録します。これは、チームベストであり、走行開始から確実に精度を上げる走りにチームの期待も高まりましたが、決勝は雨となります。それでも、3 台の激しいバトルを繰り広げ、15 位でチェッカー、初のポイントを得ることが出来ました。

大久保のライディングスタイルに合わせて、ハンドルを延長していることで、その繋ぎ部分が不安定となるトラブルが決勝序盤から出てしまい、それをカバーしながらのライディングでした。チームは、万全の状態、走ることが出来れば、更に上を狙えたはずだと考えており、そのトラブルの対策を次戦までにはすることを大久保に約束してくれました。

### 大久保光

「セパンを訪れたことは、過去 2 回あります。マシンもコースも違うので、来たことがあるというだけで、レースに向けての好材料となるものはありませんが、それでも、アジア圏ということもあり、気分的にはヨーロッパに比べてリラックスして臨むことが出来ました。ベースとなるセッティングが見つかったことで、走り出しからタイムを上げて行くことが出来、やっと、自分のリズムでレースに取り組んでいると感じることが出来ました。決勝は突然の雨となり、メカニックが自分のライディングに合わせてセットアップしてくれたことに感謝しています。ハンドルのトラブルが出てしまいましたが、ポイントを獲得出来たことは嬉しく、チームスタッフも喜んでくれ、チームの一体感が増しました。目指しているのは、更に上のポジションです。確実にステップアップ出来るように気を引き締め、次戦まで、しっかりトレーニングをこなして挑みます」

○次戦は 5 月 29 日イギリスで開催されます。

※アドレスをクリックして頂きますと、メールが立ち上がるようになっております。

お気軽にお問い合わせ下さい。取材対応もさせていただきますので、よろしくお願い致します。

CIA ランドロードインシュアランス◆チームリリースに関するお問い合わせ先 : no1\_hikari@yahoo. co. jp [大久保 光]

